

# これも/ 青森県職員のごとです



## 青森新時代の農林水産業

青森県の農業産出額は18年連続で東北1位で、米・野菜・果物・畜産物がバランスよく生産されています。また、食料自給率(カロリーベース)は125%(令和2年度概算値)で全国4位と高く、日本の食料供給基地としての役割も果たしています。

今後も本県農業を維持していくためには、美味しいものをたくさん作り、国内外に積極的に販売していくのはもちろんのこと、農業・農村を支える多様な担い手の確保と育成が重要となっています。

農学 P.10



青森県には、人口減少、若者の県外流出、全国下位の県民所得や平均寿命など、解決しなければならない課題があります。一方で、豊かな自然、独自の文化・風土、美味しい食など、国内外に誇れる魅力がたくさんあります。

青森県職員は、「青森県をもっと良くしたい!」という思いを胸に、県民の皆さんが安心して青森県で暮らしていけるように、そして、ふるさとあおもりを愛し、誇りに思えるように、挑戦し続けています。



## 保健・医療提供体制の充実のために

「青森県民の意識に関する調査」(令和5年2月)によると、「かかりつけ医で日頃の健康相談がしやすく、病気の際に適切な医療サービスを受けられること」について、「重要である」「やや重要である」と回答した割合は82.3%で、医療や健康に関する県民の関心は非常に高くなっています。

県では、「青森県保健医療計画」に基づき、医療機関間の連携体制の構築、ドクターヘリの体制整備などを行っています。

行政 P.07



## 外国人が訪れてみたい 都道府県ランキング6位! 多くの外国人が訪れる青森県へ

豊富な自然などを有する青森県には多くの外国人が訪れており、コロナ禍前の令和元年の外国人延べ宿泊者数は約35万人泊と、東北では宮城県に次ぎ2番目に多くなっています。また、マーケティング会社が令和5年度に外国人へ実施した調査では、「外国人が訪れてみたい都道府県」の6位になるなど、本県の知名度が高まっています。

今後の更なる誘客を図るため、旅行商品造成の働きかけや海外向けの情報発信などを行っています。

行政 P.04



## インフラで県民生活の ミライを創造します!

青森県は三方を海に囲まれ、津軽・下北の二つの半島を有し、県の中央部には奥羽山脈が位置するなど、特徴的な海域や地形となっており、気候も地域によって大きく異なります。ここ数年は気候変動などにより全国的に災害が激甚化、頻発化していますが、本県でも大きな災害が発生しています。

県では、被害軽減に向け、技術力を発揮しながら、インフラ施設の機能強化を進めています。また、職員のアイデア着想を生かしながら、インフラの整備効果を最大限発揮し、くらしの向上にもつなげています。

総合土木 P.13



## ヘルスリテラシー向上で 健康寿命の延伸を目指せ

青森県の令和元年の健康寿命は、男性が71.73歳、女性が76.05歳と、男女ともにこれまでで最長となり、全国順位では、男性は42位、女性は13位となっています。また、青森県の平均寿命は男性が79.3歳、女性が86.3歳となり、これまでで最長となりましたが、残念ながら全国最下位が続いています。

そこで、県では県民のヘルスリテラシー向上のための様々な取組を行っています。

保健師 P.08



## INDEX

これも青森県職員のごとです	01-02
青森県が求める人材/青森県の取組	03
職員紹介	04-14
勤務条件と待遇	15
育児休業を活用した先輩の声	16
先輩のキャリアパス紹介	17
人材育成と研修制度	18
新採用職員の本音	19
採用試験情報	20-22